



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社フォーバル
 コード番号 8275 URL <https://www.forval.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 將典
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 加藤 康二 TEL 03-3498-1541
 四半期報告書提出予定日 2020年11月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	23,455	△5.4	1,024	△33.5	913	△43.3	460	△62.7
2020年3月期第2四半期	24,802	△6.6	1,540	13.6	1,610	15.9	1,235	38.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 799百万円 (△41.4%) 2020年3月期第2四半期 1,364百万円 (33.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	18.18	18.18
2020年3月期第2四半期	49.21	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	28,950	11,877	39.0
2020年3月期	29,103	11,400	37.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 11,279百万円 2020年3月期 10,829百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	-	0.00	-	26.00	26.00
2021年3月期	-	0.00	-	-	-
2021年3月期（予想）	-	-	-	26.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

通期の見通しにつきましては、国内外における新型コロナウイルス感染拡大の影響が不透明であり、現段階では業績予想の合理的な算定が困難であることから、未定といたします。

なお、合理的な予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名） 除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	27,732,622株	2020年3月期	27,732,622株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	2,214,795株	2020年3月期	2,574,795株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	25,337,827株	2020年3月期2Q	25,114,453株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行の影響で輸出や生産が大幅に減少し、企業収益の悪化を受けて設備投資や雇用・所得環境にマイナスの影響が見られましたが、経済活動が徐々に再開していく中で輸出や生産には持ち直しの動きが見られました。個人消費に関しても、外食や旅行等のサービス消費は依然として低水準ではあるものの徐々に回復しています。

また、当社グループの事業領域である情報通信分野においては、クラウドやビッグデータ、IoT、AIなどを活用したサービスが拡大しています。

このような経営環境下、当社グループは「次世代経営コンサルタント」として企業経営を支援する集団となり、中小・中堅企業の利益に貢献することを目指し、「情報通信の知識・技術を駆使した経営コンサルティングサービス(情報通信)」、「海外マーケットを独自ノウハウで取り込む経営コンサルティングサービス(海外)」、「環境に配慮した最先端の経営コンサルティングサービス(環境)」、「次世代経営に必要な人材を育てる経営コンサルティングサービス(人材・教育)」、「企業のライフサイクルに対応した経営コンサルティングサービス(起業・事業承継)」の5分野において他社との差別化を図り、質の高いサービスを提供するためにM&Aも活用しながら事業の拡大に取り組んでいます。

このような状況下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の経営成績は以下のようになりました。

当第2四半期連結累計期間の経営成績は、新型コロナウイルス感染症の流行を受けて、感染拡大防止策を講じたうえで影響を受けられているお客様への経営支援体制には万全を期す一方で、感染拡大による営業自粛、従業員の健康・安全及び稼働状況等を考慮して一部従業員の休業を実施した結果、経済活動は徐々に正常化しつつあるものの売上高は前年同期に比べ1,347百万円減少し、23,455百万円(前年同期比5.4%減)となりました。

利益面では売上総利益が前年同期に比べ912百万円減少(前年同期比9.6%減)する中で、販売費及び一般管理費は経費の削減に取り組んだことで前年同期に比べ397百万円減少(前年同期比5.0%減)した結果、営業利益は1,024百万円(前年同期比33.5%減)、貸倒引当金繰入額の増加等により経常利益は913百万円(前年同期比43.3%減)、前年同期は株式売却益を計上したこともあり親会社株主に帰属する四半期純利益は460百万円(前年同期比62.7%減)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<フォーバルビジネスグループ>

「アイコンサービス」が堅調に推移するもののサーバー等の機器販売が減少した結果、売上高は10,112百万円(前年同期比7.8%減)、セグメント利益は475百万円(前年同期比45.9%減)となりました。

<フォーバルテレコムビジネスグループ>

新電力サービスや保険サービスが増加する一方で、光回線サービスやISPが減少した結果、売上高は10,428百万円(前年同期比3.7%増)、セグメント利益は514百万円(前年同期比0.3%減)となりました。

<総合環境コンサルティングビジネスグループ>

蓄電池の販売は堅調に推移するものの太陽光発電システム等が減少した結果、売上高は2,177百万円(前年同期比29.2%減)、セグメント損失は16百万円(前年同期は77百万円の利益)となりました。

<その他事業グループ>

子会社化したカエルネットワークス(株)が寄与した結果、売上高は736百万円(前年同期比4.6%増)、一方で子会社取得関連の一時的な費用が発生したことでセグメント利益は36百万円(前年同期比51.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ153百万円減少し28,950百万円となりました。

流動資産は19,808百万円となり、前連結会計年度末比1,033百万円の減少となりました。これは主として現金及び預金が744百万円、受取手形及び売掛金が521百万円減少したことによるものです。

固定資産は9,141百万円となり、前連結会計年度末比879百万円の増加となりました。これは主として有形固定資産が153百万円、のれんの増加により無形固定資産が731百万円増加したことによるものです。

流動負債は14,232百万円となり、前連結会計年度末比861百万円の減少となりました。これは主として短期借入金が増加したのに対し、支払手形及び買掛金が620百万円、未払法人税等が304百万円減少したことによるものです。

固定負債は2,840百万円となり、前連結会計年度末比230百万円の増加となりました。これは主として長期借入金が増加したのに対し、退職給付に係る負債が80百万円増加したことによるものです。

純資産は11,877百万円となり、前連結会計年度末比477百万円の増加となりました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益460百万円、自己株式の処分356百万円に対し、配当金の支払い654百万円により株主資本が182百万円、その他有価証券評価差額金の増加によりその他の包括利益累計額が267百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は8,939百万円となり、前連結会計年度末に比べ803百万円の減少となっております。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は62百万円(前年同期比88.8%減)となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益が912百万円、売上債権の減少額が647百万円あったのに対し、賞与引当金の減少額が305百万円、仕入債務の減少額が825百万円、法人税等の支払額が627百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は556百万円(前年同期は706百万円の獲得)となりました。これは主として無形固定資産の取得による支出が140百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が421百万円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は179百万円(前年同期比51.4%減)となりました。これは主として短期借入金の純増額が372百万円、長期借入れによる収入が200百万円あったのに対し、配当金の支払額が651百万円あったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

次期の見通しにつきましては、国内外における新型コロナウイルス感染拡大の影響が不透明であり、現段階では業績予想の合理的な算定が困難であることから、未定といたします。

なお、合理的な予想の算定が可能となった段階で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,742,855	8,998,116
受取手形及び売掛金	6,529,819	6,008,784
有価証券	100,242	200,778
商品及び製品	357,171	440,144
仕掛品	73,040	80,053
原材料及び貯蔵品	216,686	338,761
未収入金	2,322,829	2,232,880
その他	1,675,117	1,729,007
貸倒引当金	△175,602	△219,598
流動資産合計	20,842,160	19,808,927
固定資産		
有形固定資産	785,461	938,483
無形固定資産		
のれん	488,483	1,234,809
その他	628,995	614,116
無形固定資産合計	1,117,478	1,848,925
投資その他の資産		
投資有価証券	1,695,680	2,068,418
破産更生債権等	2,867,561	2,968,891
繰延税金資産	2,246,386	2,017,859
その他	2,386,766	2,229,471
貸倒引当金	△2,837,512	△2,930,545
投資その他の資産合計	6,358,882	6,354,095
固定資産合計	8,261,822	9,141,504
資産合計	29,103,983	28,950,432
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,215,294	4,594,761
短期借入金	3,956,000	4,394,480
未払金	2,683,402	2,526,603
未払法人税等	640,371	336,007
賞与引当金	724,335	441,575
役員賞与引当金	141,813	79,028
返品調整引当金	11,210	5,522
その他	1,721,779	1,854,923
流動負債合計	15,094,207	14,232,903
固定負債		
長期借入金	90,000	179,670
退職給付に係る負債	2,454,502	2,535,401
繰延税金負債	27,810	27,568
持分法適用に伴う負債	15,372	22,351
その他	21,934	75,043
固定負債合計	2,609,619	2,840,036
負債合計	17,703,826	17,072,939

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,311,603	2,474,912
利益剰余金	5,578,825	5,385,436
自己株式	△1,520,629	△1,308,019
株主資本合計	10,520,094	10,702,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	367,308	629,631
為替換算調整勘定	△30,664	△36,266
退職給付に係る調整累計額	△26,801	△16,146
その他の包括利益累計額合計	309,842	577,217
新株予約権	48,728	34,813
非支配株主持分	521,490	562,837
純資産合計	11,400,156	11,877,492
負債純資産合計	29,103,983	28,950,432

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	24,802,712	23,455,397
売上原価	15,306,011	14,871,620
売上総利益	9,496,701	8,583,777
販売費及び一般管理費	7,956,610	7,559,285
営業利益	1,540,091	1,024,491
営業外収益		
受取利息	4,614	3,485
受取配当金	22,764	16,613
持分法による投資利益	24,496	6,419
違約金収入	485	18,763
その他	70,851	26,020
営業外収益合計	123,211	71,303
営業外費用		
支払利息	16,356	15,311
貸倒引当金繰入額	21,246	152,338
その他	15,197	14,233
営業外費用合計	52,800	181,883
経常利益	1,610,502	913,911
特別利益		
固定資産売却益	27	—
関係会社株式売却益	349,092	—
新株予約権戻入益	—	7,911
特別利益合計	349,120	7,911
特別損失		
固定資産除売却損	5,281	587
投資有価証券評価損	1,134	278
減損損失	145	8,483
特別損失合計	6,560	9,349
税金等調整前四半期純利益	1,953,062	912,473
法人税、住民税及び事業税	533,305	245,575
法人税等調整額	96,781	125,300
法人税等合計	630,087	370,876
四半期純利益	1,322,975	541,597
非支配株主に帰属する四半期純利益	87,163	80,883
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,235,811	460,713

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,322,975	541,597
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,349	252,923
退職給付に係る調整額	9,895	10,654
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,220	△5,601
その他の包括利益合計	42,024	257,975
四半期包括利益	1,364,999	799,573
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,277,836	718,689
非支配株主に係る四半期包括利益	87,163	80,883

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,953,062	912,473
減価償却費	195,409	241,201
減損損失	145	8,483
のれん償却額	45,537	75,379
貸倒引当金の増減額(△は減少)	28,047	134,392
賞与引当金の増減額(△は減少)	△159,320	△305,755
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△93,292	△62,784
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	27,416	48,533
受取利息及び受取配当金	△27,378	△20,099
支払利息	16,356	15,311
持分法による投資損益(△は益)	△24,496	△6,419
固定資産除売却損益(△は益)	5,253	587
関係会社株式売却損益(△は益)	△349,092	—
投資有価証券評価損益(△は益)	1,134	278
売上債権の増減額(△は増加)	278,258	647,873
たな卸資産の増減額(△は増加)	80,627	△147,850
前払費用の増減額(△は増加)	△829,796	200,905
仕入債務の増減額(△は減少)	△337,975	△825,980
未払消費税等の増減額(△は減少)	252	△174,377
未払金の増減額(△は減少)	△379,391	△191,298
その他	△183,488	△10,558
小計	247,268	540,295
利息及び配当金の受取額	27,733	39,630
利息の支払額	△16,678	△15,467
法人税等の支払額	△817,349	△627,243
営業活動によるキャッシュ・フロー	△559,026	△62,784
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△41,754	△39,986
無形固定資産の取得による支出	△124,729	△140,331
投資有価証券の取得による支出	△102,122	△10,424
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△421,035
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	544,286	—
貸付けによる支出	△50,817	△612
貸付金の回収による収入	350,665	13,226
その他	131,446	42,698
投資活動によるキャッシュ・フロー	706,974	△556,465

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	372,000	372,000
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	△63,933	△43,850
配当金の支払額	△624,272	△651,860
非支配株主への配当金の支払額	△53,454	△55,284
その他	—	△516
財務活動によるキャッシュ・フロー	△369,660	△179,511
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,589	△4,809
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△225,301	△803,571
現金及び現金同等物の期首残高	8,832,403	9,742,855
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,607,102	8,939,283

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日 至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	総合環境 コンサル ティング ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,968,109	10,052,512	3,077,747	24,098,368	704,343	24,802,712
セグメント間の内部 売上高又は振替高	261,083	278,443	11,785	551,312	32,657	583,970
計	11,229,192	10,330,955	3,089,533	24,649,681	737,001	25,386,683
セグメント利益	879,834	515,926	77,068	1,472,828	75,064	1,547,892

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業及びIT教育サービス事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,472,828
「その他」の区分の利益	75,064
セグメント間取引消去	1,042
のれん償却額	△8,844
四半期連結損益計算書の営業利益	1,540,091

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「フォーバルビジネスグループ」セグメントにおいて、遊休資産の減損損失を計上しております。
 なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては145千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日 至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	総合環境 コンサル ティング ビジネス グループ	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,112,821	10,428,522	2,177,532	22,718,876	736,520	23,455,397
セグメント間の内部 売上高又は振替高	237,840	225,427	7,359	470,628	30,626	501,255
計	10,350,662	10,653,950	2,184,892	23,189,505	767,147	23,956,652
セグメント利益又は 損失(△)	475,652	514,329	△16,019	973,961	36,130	1,010,092

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業及びIT教育サービス事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	973,961
「その他」の区分の利益	36,130
セグメント間取引消去	53,048
のれん償却額	△38,648
四半期連結損益計算書の営業利益	1,024,491

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「フォーバルビジネスグループ」セグメントにおいて、遊休資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては8,483千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

「フォーバルビジネスグループ」セグメントにおいて、㈱三好商会及び㈱えすみの株式を取得し、第1四半期連結会計期間より連結範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては117,688千円であります。

また、「その他」において、カエルネットワークス㈱の株式を取得し、当第2四半期連結会計期間より連結範囲に含めております。当該事象によるのれんの増加額は、当第2四半期連結累計期間においては674,211千円であります。